

心といのちを守るシンポジウム ひろしま2026

いのちを救う家族機能の力

●全国の自殺者数は、平成10年以降3万人を超える状況が続いていましたが、様々な取組により昨年度は2万人を下回りました。一方、小中高生については増加傾向にあり、昨年度は過去最多となっています。その背景には、こどもの生育環境や家庭における様々な課題が複雑に関係していることがうかがえ、家族機能の回復が求められる一方で、家庭だけでは対応が難しい課題も少なくありません。

このシンポジウムが、こどもと家庭を支えるために必要な社会の仕組みづくりや支援について、専門家や親など、様々な立場で考える機会になればと思います。

日時

2026年(令和8年) **9** 月 **12** 日(土)
13:30~16:30 (開場 13:00)

会場

広島市総合福祉センター 5階ホール
(広島市南区松原町5-1)

講演

現代社会における家族の力って、なーに？
一回復力を高める家族機能を補う社会を目指してー

県立広島大学保健福祉学部
保健福祉学科 人間福祉学コース

教授 **田中 聡子** 先生

経歴：龍谷大学社会学研究科社会福祉学専攻
博士後期課程修了 博士(社会福祉学)

要約筆記
手話通訳付き



シンポ
ジウム

情緒性を支え、自己肯定感を高める
「つながり・支えあい」とは？

ー深まる絆とコミュニティの意識ー

シンポジスト

豊田 奈未氏 社会福祉士
小田原 順蔵氏 不登校支援センターパルク センター長

コメンテーター

田中 聡子氏 県立広島大学保健福祉学部
保健福祉学科 人間福祉学コース 教授

コーディネーター

樋口 啓子氏 社会福祉法人広島いのちの電話 理事

問合せ先

社会福祉法人 **広島いのちの電話** 事務局 (月~金 10:00~17:00)
〒730-0013 広島市中区八丁堀7-11 広島YMCA内
TEL:(082)221-3113 FAX:(082)221-6778 MAIL: hll@go2.enjoy.ne.jp

広島いのちの電話 HP

